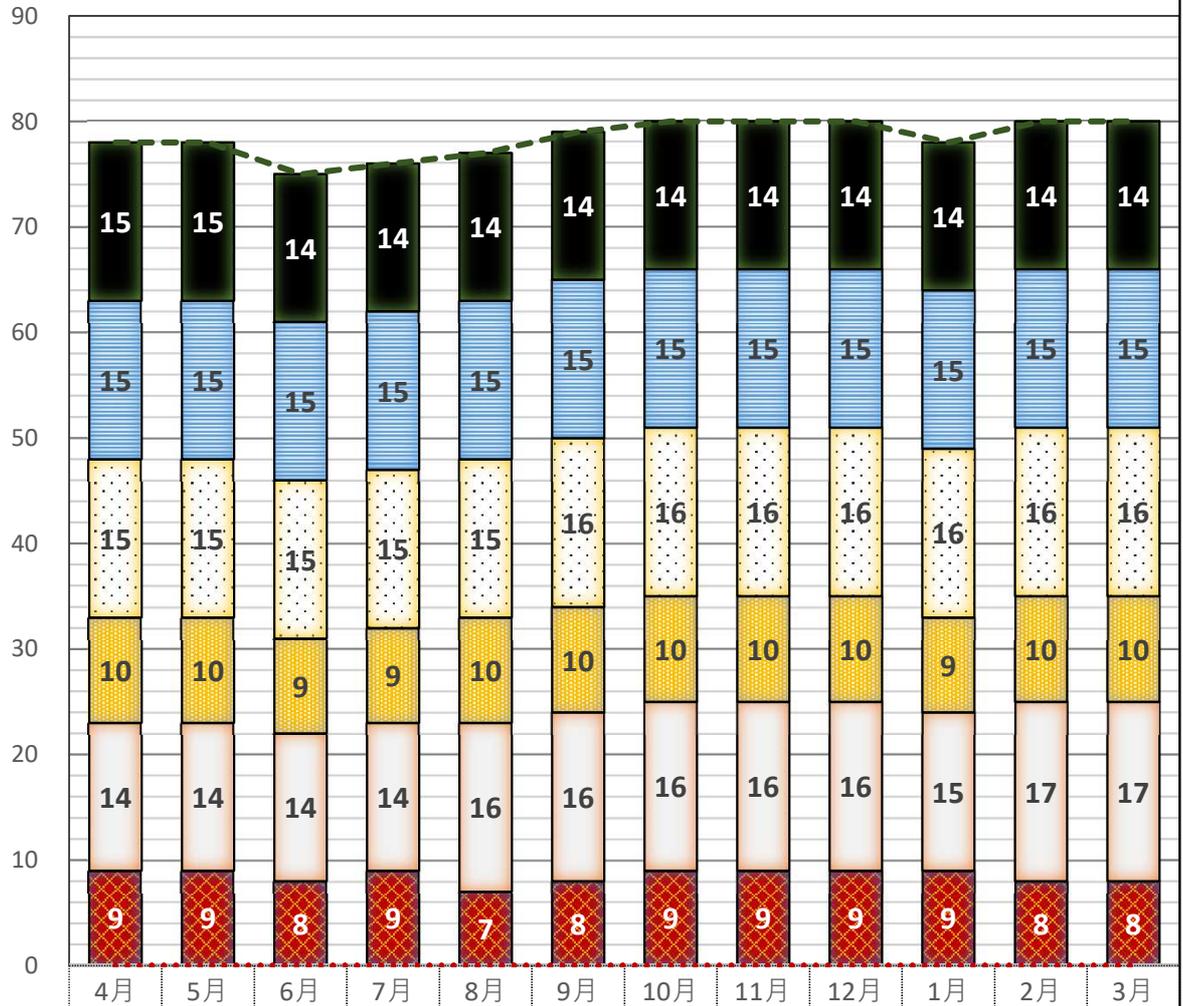


令和5年度 事業報告書

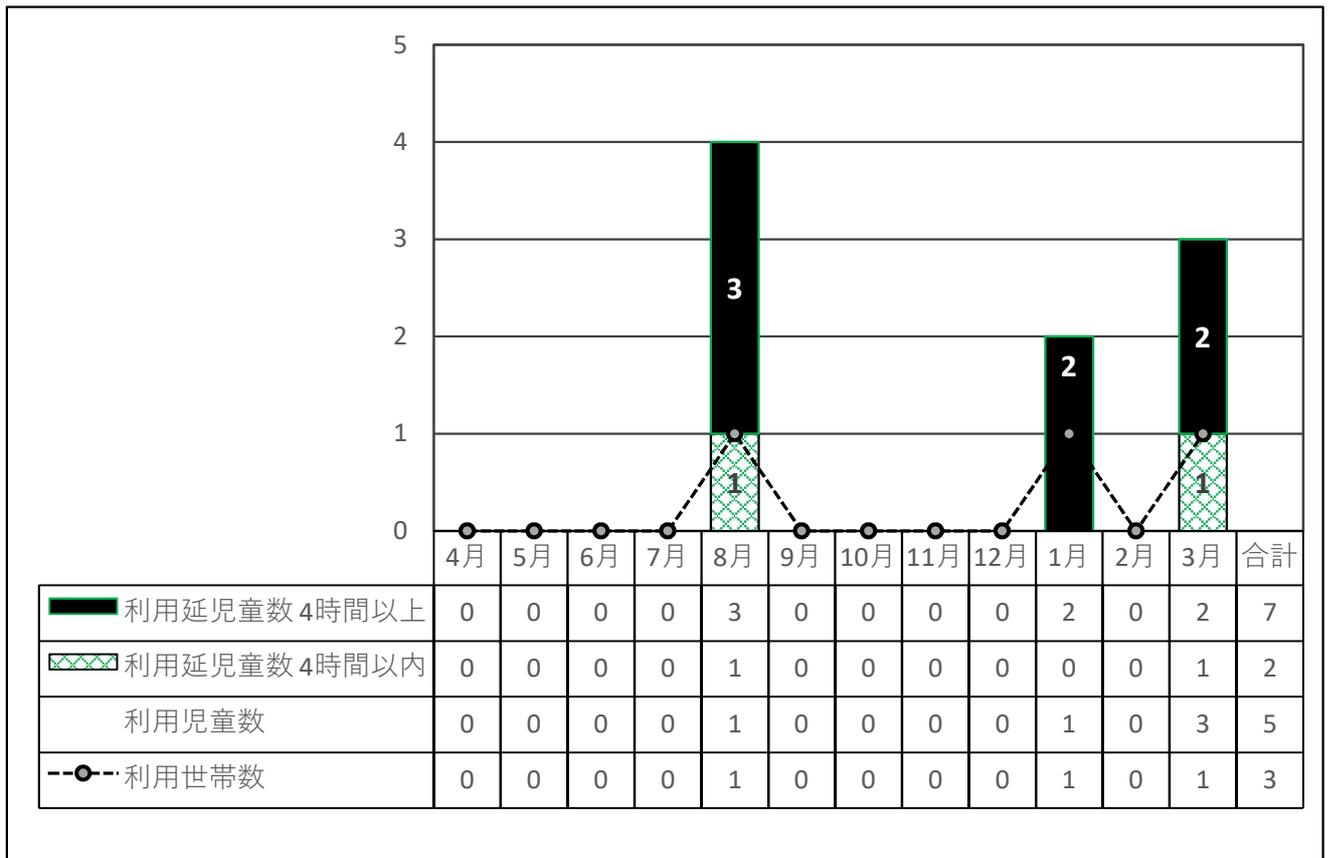
多伎こども園

令和5年度月別園児在籍数（月初め）

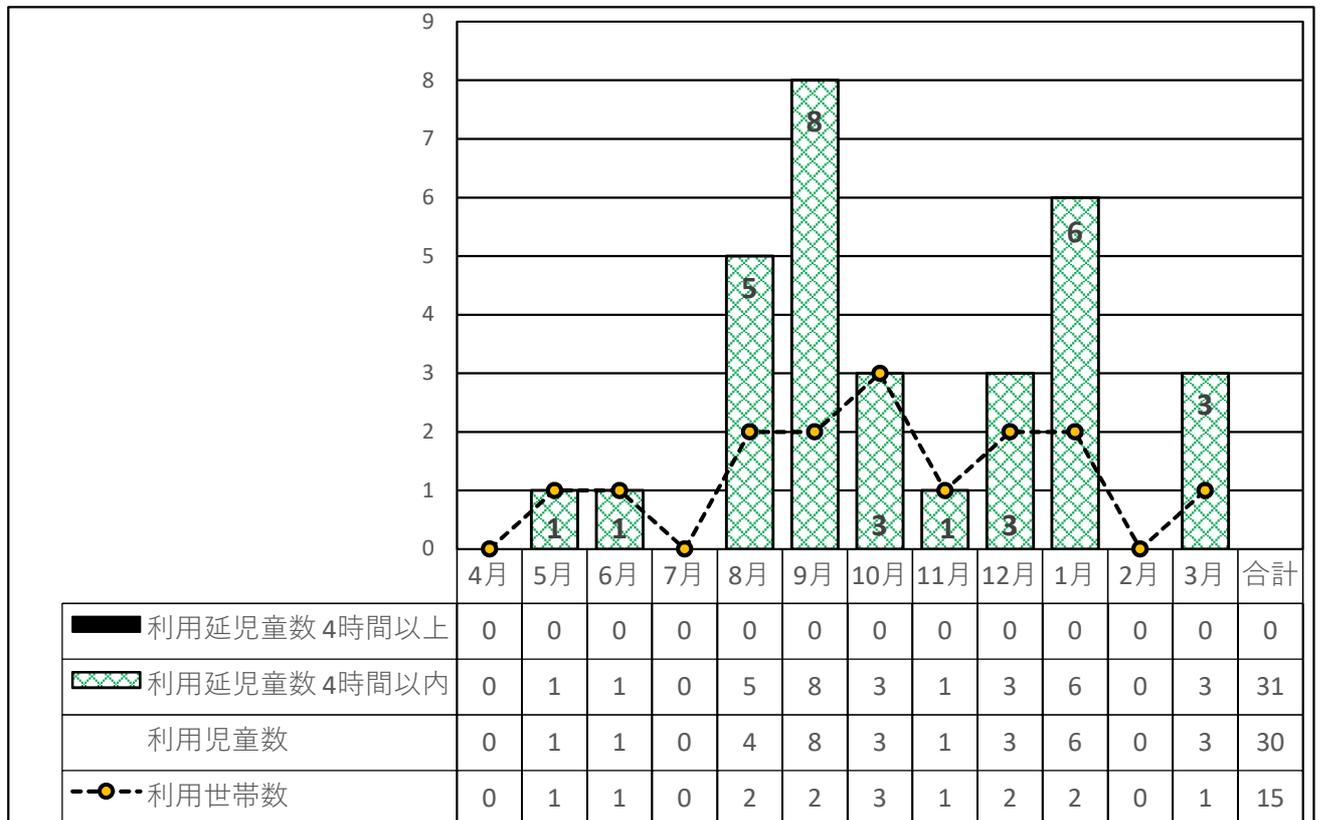


5歳児	15	15	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14
4歳児	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15
3歳児	15	15	15	15	15	16	16	16	16	16	16	16
2歳児	10	10	9	9	10	10	10	10	10	9	10	10
1歳児	14	14	14	14	16	16	16	16	16	15	17	17
0歳児	9	9	8	9	7	8	9	9	9	9	8	8
市内	78	78	75	76	77	79	80	80	80	78	80	80
市外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	78	78	75	76	77	79	80	80	80	78	80	80

令和5年度一時保育事業



令和5年度延長保育事業



教育・保育の取り組み

今年度の取り組みと反省

- 教育課程をもとに、年間指導計画・月案・週案を作成し保育に取り組んだ。月末にカリキュラム会を行い保育の検討をし、毎月反省と評価をすることができた。
- 今年度は、昨年までコロナ禍で活動に制限のあった子どもたちに、少しでも楽しく思い出に残る体験をさせたい職員の思いから、『夏祭りごっこ』を職員と園児で行った。お店のコーナーや綿菓子等、楽しい体験を通して、子どもたちの良い表情が沢山見られ良い活動になった。
- 行事については、今年度は感染症の流行がなく、通常に行事を行うことが出来た。しかし、室内の活動については、公開保育を年齢で分散したり、発表会を順番制にしたりする等の感染対策は引き続き行った。また、今年度は、新たに、保護者講演会を動画配信で行い、保護者の様々な就労事情等に合わせて視聴してもらうように試みた。初めは視聴回数が伸びなかったが、配信1ヶ月後には回数も増えてきた。今後も様々な工夫をしながら新しい試みをしていきたい。
- 4・5歳児の特別活動については、今年は、数年ぶりに講師の先生に来園いただき、対面での指導を再開できた。やはり、対面指導では、子どもたちの表情も良く園児の育ちや達成感にも違いがあるように感じた。また、地域の音楽祭に参加し、保護者や地域の方にもたくさん声をかけていただき、子どもたちの自信につながった。
- 今年度は、外部の施設を利用した活動も再開し、5歳児は三瓶に雪遊び体験に出掛けた。公共施設でのマナーを学んだり、食事をしたりする等、体験型の教育保育が再開でき、保護者の方にも大変喜んでいただけた。

内 容	対象児	講師等	活動内容
生活習慣の自立に向けて	全園児		<ul style="list-style-type: none"> • 一日の生活の見直し • あいさつ運動 • 給食指導 手洗い指導 歯磨き指導 • 当番活動の工夫 • 家庭との連携 • 保護者さんへのアンケート実施
自然体験活動	全園児		<ul style="list-style-type: none"> • 園外保育 地域の自然とのふれあい • トゥーリーマキ公園・シーサイド公園・小田こども広場 • 砂浜、海辺体験遊び • 年齢に応じた山登り体験 • 生き物の飼育
体力づくり	全園児		<ul style="list-style-type: none"> • おひさまタイム（マラソン・体操）・集団遊び • 園庭（鉄棒・雲梯・ジャングルジム・ホッピング） • ボール遊び（サッカー・ドッジボール）・縄跳び • 砂、土、水遊び • 竹馬 • 一輪車 • 長縄とび
習字の活動	5歳児	持田護先生	<ul style="list-style-type: none"> • 6月から2月まで月1回。 （今年度は、講師の先生と対面で指導を受けた） • 活動時間の間、正座の姿勢を保ち、集中して取り組む。 • 道具を大切に扱い、準備や片付けを自分でする。

夏の特別活動	5歳児		<ul style="list-style-type: none"> 地域の夏の自然体験、夏ならではの水遊び、風の子学習館での生き物調べ等、夕方までを計画して行った。
太鼓の活動	5歳児	山根浩先生	<ul style="list-style-type: none"> 太鼓に対する心構えを知り、姿勢を保ち集中して取り組む。 講師の先生に指導してもらい、太鼓を打つ。 多伎町音楽祭やキラキラフェスティバルで披露する。
銭太鼓の活動	4歳児	持田郁世先生他	<ul style="list-style-type: none"> 地域ボランティア講師の先生に指導してもらう。 銭太鼓に対する姿勢や心構えを知り、曲に合わせて打つ。 多伎町音楽祭やキラキラフェスティバルで披露。
お話プレゼント	0歳児から 5歳児	ボランティア きりりんこさん	<ul style="list-style-type: none"> 5歳児は月に1回、その他の年齢は、毎月交代で各年齢に合わせた教材での読み聞かせをしてもらう。
体操教室	5歳児	ジョイナススポーツクラブ	<ul style="list-style-type: none"> 月1回、講師の先生に指導していただき、様々な運動遊びや運動会の内容の指導をしてもらう。
おりっこ教室	5歳児	地域ボランティアの皆さん	<ul style="list-style-type: none"> 月に1回、ボランティアの方が提案して下さる題材で遊べる折り紙の指導をしてもらい、一緒に実演して遊ぶ。
絵本の読み聞かせ	0歳児から 5歳児		<ul style="list-style-type: none"> 週1回（木）絵本の貸し出し 状況によって絵本の補充 園での読み聞かせの充実
人権・同和教育を視点においた保育	全園児		<ul style="list-style-type: none"> 異年齢児とのかかわり 小動物とのかかわり
食育活動	2歳児以上		<ul style="list-style-type: none"> 園児が夏野菜の栽培をしたり生長を観察したりし、収穫をする。 収穫した野菜を給食に取り入れ、味わう経験をする。 芋苗植え、収穫（給食、おやつで使用） さんまパーティー・もちつき等
たきっこウィーク	3・4・5歳児		<ul style="list-style-type: none"> たきっこウィークは、毎月第1週に実施親子でがんばり表に記録。 6時30分に起床し生活リズムを整える。 保護者と連携（朝食を食べること）お手伝い テレビ視聴を少なくし家族のふれ合いをもつ。 小中学校と連携を図りながら取り組む。

給食の取り組み

◎ 特別献立

月	季節行事等	誕生会	健康力ミカミメニュー	弁当日	青空給食	ふるさと食の日
4月	入園進級おめでとう献立 26日	20日	19日	21日	28日	12日
5月		20日	24日	13日	26日	17日
6月		22日	15日		16日	6日
7月	七夕献立 7日 年長児特別活動メニュー 8日 土用の丑の日献立 22日	8月18日 (7月・8月)	26日			13日
8月			30日			17日
9月	お月見献立 9日	14日	28日	27日	8日	20日
10月	さんまパーティー 11日	19日	27日	7日	13日	21日
11月	年長児希望献立 こども園まつり 11日	22日		11日	17日	
12月	クリスマスメニュー 21日	15日	22日	7日		14日
1月	もちつき会 20日	18日	26日	4日		12日
2月	節分会メニュー 3日	22日		17日		6日
3月	ひなまつり 3日	3日	6日		15日	14日

◎ 取り組みについて

- ・未満児クラスにおいて、成長による咀嚼力の個人差が大きいため個別対応できるようキッチンばさみや適当な食具の提供を行った。また調理工程によっては噛めないものもあり、軟らかく茹でるなどクラスによって適した対応を行った。
- ・0、1歳クラスにおいて、園内で食物アレルギー反応が出ないように未経験食材調査票を作成し、未経験の食材は提供しないようにした。一覧表作成し、厨房と0歳児クラスは共有するようになった。
- ・かたら団子作りはコロナ感染防止のため保護者参加を中止。かたらの葉は職員が取りに行ったものを使用し、かたら団子としておやつで提供した。日本の伝統である行事食であり、由来なども伝えることができた。
- ・年長児特別活動ではコロナが増えてきていたため、短時間開催で夕食の提供はなかった。昼食のピザ作り、おやつを特別なものにして、限られた中で特別メニューを提供することができた。
- ・夏野菜の栽培を各クラスで行い、素材の味を生かした味付けをし各クラスで食べたり、給食で提供した。さつま芋の収穫では40kg採れ、1つ1つが大きく、行事や毎日の献立で使用した。
- ・毎月、誕生会に合わせて誕生会特別メニューを提供し、見た目で楽しめるように工夫して提供した。おやつにはバースデーケーキを提供し、1日を通して誕生月の園児をお祝いすることができる雰囲気になるように心がけた。玄関に写真を飾っていたが、送迎時に密になるので掲示物も中止したため、代わりに伝えられる方法を検討していく必要がある。
- ・毎月食育だよりを配布することで、食の重要性や、子どもの健康促進に役立つこと、また教養についても発信し、家庭でも意識してもらえよう働きかけた。
- ・誤飲窒息事故が起きないように、球体のものは1/4カット、または1/2カットにするか、つぶして使用した。また、弁当日にカットしていない家庭が多く、弁当日の前日にはカットのお知らせと模型を作製して伝えるようにした。
- ・コロナ感染状況をみて今年度は11月に年長児希望献立を取り入れた。

避難訓練実施報告書

実施日時	設定	ねらい	反省
4月25日 10:30	火災	<ul style="list-style-type: none"> ○非常ベルの音と放送を聞きその意味や避難の仕方を知る。(園児) ○非常ベルの音と放送に慣れる。(園児) ○職員は避難誘導、連携などを確認する。(職員) 	今年度最初の避難訓練なので、事前に大型絵本を使い約束を確認して訓練を行い、全体的に落ち着いて訓練に参加できた。また、乳児の避難も、給食室の職員等と連携を取りながらスムーズにできた。
5月24日 10:00	水害 (台風)	<ul style="list-style-type: none"> ○台風時の安全な訓練の仕方を知り、速やかに避難する。(園児) ○水害時の安全な避難場所を知り、台風時も含めて保育教諭の指示に従い落ち着いて避難する。(園児) ○正しい情報を得ながら、園児を安全な場所に避難誘導をする。(職員) 	子どもたちに洪水のイメージが伝わるように、避難時の放送では、今年も大雨の効果音を流す等して訓練を行った。やはり、子どもたちに大雨のイメージが伝わり効果的な訓練となった。また、職員は浸水対策のシュミレーションも行うことが出来た。
6月23日 10:00	地震	<ul style="list-style-type: none"> ○地震発生時の避難の仕方を知り、保育教諭の指示に従い、落ち着いて避難する方法を知る。(園児) ○地震発生時の安全な避難経路、場所を確認するとともに、子どもの人数や状況把握を迅速に行う。(職員) ○職員同士で連携を図り、役割を確認したうえで、一人一人が速やかに行動する。(園児) 	今年度初めての地震の訓練だったが、どのクラスも落ち着いて訓練をすることが出来た。「おはしも」については、子どもたちもよく覚えていたが、今後も繰り返し伝えていきたい。また、新しい職員体制でどう動くかということも、シュミレーションしながら対応する良い機会となり、今後課題に対応したい。
7月19日 10:00	不審者	<ul style="list-style-type: none"> ○保育教諭の指示に従い、避難する方法を知る。(園児) ○不審者発見に素早く対応し、園児の安全確保を行う。(職員) ○職員同士で連携を図り役割を確認したうえで一人一人が速やかに行動する。(職員) 	4年ぶりに安全センターと連携しての訓練を行った。実際に不審者に対応した職員が内扉を開けた為、困難な対応となった。見知らぬ訪問者には、インターホン等で確認をとる等、日頃から防犯意識を高めたい。
8月23日 9:30	地震 津波 原発事故	<ul style="list-style-type: none"> ○地震、津波、原発事故発生時の安全な避難の仕方を知り、保育教諭の指示に従って、迅速に避難する。(園児) ○職員間で連携をとり、地震や津波の状況確認をする。(職員) ○園児の安全を確保し、正確な人数確認を行い、職員間の連携、迅速な対応の仕方を身に付ける。 	全体的に落ち着いて避難できた。また、先に避難完了したクラスの職員が応援にまわる等の連携もとれていた。避難用靴のサイズが合わない等も見られたので再確認をし、子どもの成長に合わせて、調整をしていくようにしたい。
9月16日 9:30	地震 火災	<ul style="list-style-type: none"> ○地震や火災発生時の避難の仕方を知り、保育教諭の指示に従い、落ち着いて避難する方法を知る。(園児) ○地震や火災発生時の安全な避難経路、場所を確認するとともに、子どもの人数や情報把握を迅速に行う。 ○職員同士で連携をとり、役割を確認したうえで、一人一人が速やかに行動する。 	地震発生時の身の守り方が(ダンゴ虫のポーズ)定着しつつも、防災頭巾をかぶることに時間を要するので、日頃から練習していきたい。また、原発事故はどういうものかということ等を子どもたちに伝え、訓練の大切さもしっかり知らせていきたい。

10月25日 10:30	台風 (水害)	<ul style="list-style-type: none"> ○水害時の安全な避難場所を知り、保育教諭の指示に従いながら落ち着いて避難する。(園児) ○正しい情報を得ながら、園児を安全な場所に避難誘導をする。(職員) ○保護者へメールにて、状況報告、園児迎への依頼訓練を行う。(職員) 	<p>当日、晴天時の台風想定訓練だった為、防風豪雨の効果音を流し、子どもたちがイメージしやすいようにした。少し驚いた子どももいたが、毎月の訓練の成果が荒てる様子もなく避難することが出来た。今後は、二次避難もスムーズに出来るようにしていきたい。</p>
11月28日 17:40	地震 火災	<ul style="list-style-type: none"> ○地震、火災発生時の安全な避難の仕方を知り、担任以外の保育教諭の指示にしたがって落ち着いて避難する。(園児) ○地震、火災発生時の安全な避難経路、場所を確認するとともに園児の安全を確保し、正確な人数確認と状況把握を迅速に行う。(職員) ○職員の連携、迅速な対応が身に付くように、役割を確認した上で一人一人速やかに行動する。 	<p>暗い時間帯の想定でもあり、状況によっては、園舎外への避難もあり得ることから、いかに園児の安全を守るかを、その場の職員と、日頃から話し合いながら保育をしていきたい。また、暗い場所では、懐中電灯等の準備もすぐに出来るように、日頃から備えておきたい。</p>
12月2日 10:40	火災	<ul style="list-style-type: none"> ○火災発生時の安全な避難の仕方を知り。担任以外の保育教諭の指示に従って落ち着いて避難する。(園児) ○火災発生時の安全な避難経路、場所を確認するとともに園児の安全を確保し、人数確認と状況把握を迅速に行う。(職員) ○役割確認し、一人一人が速やかに行動し、職員に情報を連絡して正しく伝える。(職員) 	<p>土曜希望保育中の訓練であった。勤務の職員で役割分担をしてスムーズに避難誘導が出来た。緊急連絡先の持出しについては、子どもの動きと共に持ち出す等、どんな時でも対応できる準備をしておきたい。</p>
1月19日 7:30	火災	<ul style="list-style-type: none"> ○担任以外の保育教諭と落ち着いて避難する。(園児) ○早朝の想定であるので、登園してきた園児の安全確保を行う。(職員) 	<p>出火想定時の登園児は1名だったこともあり、初期消火、園児対応、保護者対応等スムーズに分担して対応できた。今後は、この時間帯に、園児が多い場合も想定して訓練をしていきたい。</p>
2月13日 10:00	不審者	<ul style="list-style-type: none"> ○紙芝居を用いて、不審者に出会った時の約束等を子どもと考えたり、確認したりする。(園児) ○保育教諭の指示に従い、避難する方法を知る。(園児) ○不審者の発見に素早く対応し、職員同士で連携を図り子どもの安全確保を行う。(職員) ○職員間で役割を確認したうえで、一人一人が速やかに行動する。(職員) 	<p>園庭フェンスより不審者が侵入し、1歳児クラスフェンス付近にいたところを職員が気づいて声をかけた。フェンスは常に施錠していることから、侵入した時点で発見できるとよかった。このことから、日頃から職員は、子どもを守りながら、常に周囲の状況の変化を把握し続けるよう、再周知していきたい。</p>
3月22日 10:00	地震 火災 津波	<ul style="list-style-type: none"> ○地震、津波、火災発生時の安全な避難の仕方を知り、保育教諭の指示に従って、落ち着いて避難する。(園児) ○職員間で連携を取り、地震、火災や津波の状況確認を行う。(職員) ○園児の安全を確保し、正確な人数確認を行い、職員間の連携・迅速な対応の仕方を身に付ける。(職員) 	<p>今回の訓練では、5歳児は卒園後の保育ということもあって、各年齢に分かれて過ごしていたが、どの園児も担当クラスの職員の指示に従って落ち着いて避難出来ていた。一方で他クラスでは、訓練に少し慣れ、集中できない様子が見られる子もいるので、訓練の大切さを再度知らせていきたい。</p>

定例会

○所長会

月日	場 所	内 容
4月12日	出雲科学館	出雲市より新年度の異動挨拶と、行政説明・各委員会からの報告
5月29日	朱鷺会館	出雲市より行政説明・各委員会からの報告
6月12日	出雲市役所	出雲市より行政説明・各委員会からの報告
7月10日	出雲市役所	出雲市より行政説明・各委員会からの報告
8月16日	出雲市役所	出雲市より行政説明・各委員会からの報告・防災対策委員会主催研修
9月14日	高浜コミセン	出雲市より行政説明・各委員会からの報告
10月17日	高浜コミセン	出雲市より行政説明・各委員会からの報告・50周年フェスタ最終打ち合わせ
11月15日	縁結び交流館	出雲市より行政説明・各委員会からの報告・R6 年度入所確認書類等について
12月15日	ウェディングハルス	出雲市より行政説明 (R6 年度出雲市保幼小交流の日・運動用備品購入補助金について) 各委員会からの報告
1月17日	縁結び交流館	出雲市より行政説明・各委員会からの報告
2月14日	縁結び交流館	出雲市より行政説明 (認可保育所等給食改定等) ・各委員会からの報告
3月13日	出雲科学館	出雲市より行政説明・年中児発達相談について・各委員会からの報告・退職挨拶等

○主任会

月日	場 所	内 容
4月13日	長浜コミセン	諸連絡、担当者ごとの話し合い
5月16日	長浜コミセン	諸連絡、保護者連合連絡事項、担当者ごとの話し合い
6月6日	長浜コミセン	諸連絡、保育士派遣事業について、担当者ごとの話し合い
7月4日	カミアリーナ	主任研修、諸連絡(県大会について)、担当者ごとの話し合い(講師との事前打合せ)
8月1日	カミアリーナ	三部合同会報告、諸連絡、担当者ごとの話し合い
9月5日	伊波野コミセン	諸連絡、子どもフェスタについて、担当者ごとの話し合い
10月3日	高浜コミセン	諸連絡、いずも子どもフェスタについて、担当者ごとの話し合い
11月7日	長浜コミセン	諸連絡、保育士派遣事業発表、「出雲職業人講話」、担当者ごとの話し合い
1月9日	出西コミセン	諸連絡、担当者ごとに今年度の反省、事業報告、保護者連合会(講演会)
2月6日	長浜コミセン	諸連絡、来年度の係り決め、引継ぎ、その他
3月5日	高浜コミセン	令和5年度の振り返り・令和6年度係りでの話し合い(活動計画の作成)

※12月の主任会は子どもフェスタや研修がある為、休み

○調理担当者部会

月日	場 所	内 容
4月19日	高浜コミセン	R5 年度事業計画(案)、収支予算書(案)について
5月19日	出雲文化伝承館	理事会報告、令和4年度給食材料費について
7月11日	高浜コミセン	勉強会「乳幼児期の誤嚥・窒息事故防止の取り組みについて」
8月10日	長浜コミセン	グループ会、いずも子どもフェスタについて
9月14日	長浜コミセン	グループ会
10月13日	出雲保健所	保健所栄養士さんとの交流会
11月16日	高浜コミセン	令和5年度会計中間報告、食育ネットワーク会議報告
1月12日	出雲保健所	次年度の事業計画(案)、予算(案)について
2月8日	高浜コミセン	令和6年度事業計画、グループ編成について
3月14日	高浜コミセン	令和5年度会計報告、令和6年度事業計画(案)収支予算(案)

- 令和5年度は、各部会ともコロナ禍前のように、全て参加型の会で行われた。主任会、調理担当者会では、園の体制が可能な範囲で出席し、出席が難しい場合は、他園と連携して報告を受けたり、代わりの職員が出席したりして対応した。定例会の内容の他、他園の様々な情報交換が出来て良かった。
- 今年は、どの定例会や研修等も、昨年のように新型コロナウイルスの影響を受けることなく、おおよそ予定通り行うことが出来て良かった。

交流の取り組み

○小学校・中学校交流

○保幼小交流の日
・就学先の学校に行き、各学校が計画する活動に参加したり、保護者も一緒に見学したりして、学校の様子を知ることの出来る機会となった。
○年中児そだちの応援シートについて
・年中児そだちの応援シートを活用し、就学先の小学校と連携をとった。また、町内の多伎小学校とは、令和5年度も4歳児アンケートにもとづき園児の活動を見てもらい、連絡会を行って連携を取ることが出来た。
○多伎中学校保育体験
・中学3年生の家庭科の学習から、中学生が手作りおもちゃを持参して園児と交流した。3歳児以上のクラスの園児に中学生がグループに分かれて遊び説明をして一緒に遊び良い交流になった。

○高齢者との交流（法人内、地域の高齢者クラブ）

月・日	活動内容	参加年齢
※法人内、地域の高齢者クラブとの交流を感染症感染防止の観点より再開しなかった。		

○地域の事業に参加

月・日	活動内容	参加年齢
10月16日	交通安全教室	3.4.5歳児
10月29～30日	多伎町文化祭作品展示・音楽祭	全園児 音楽祭（3.4.5歳児）
2月10～11日	多伎文化伝習館作品展	全園児
3月6日	年長児交通安全教室	年長児

<ul style="list-style-type: none"> ・今年度は、音楽祭が再開され数年ぶりのステージ参加をした。作品展は例年通り参加した。 ・昨年同様、文化伝習館の作品展に参加した。新聞やケーブル等でも取り上げてもらい、よい機会となった。 ・交通安全教室については、今年は年2回行った。コミセン主催により、秋には、多伎駐在所さんと実践形式で3歳以上児が行い、2月は、就学前の年長児が、多伎小学校までの通学路を地域の交対協の方にも引率していただく等して行い、より交通安全への意識へつながった。
--

○保育実習などについて

<ul style="list-style-type: none"> ・今年度は、数年ぶりに実習生の受入を行った。教育実習生を1名と保育実習生を1名の2名を受入れ、保育の振り返りを行う中で、職員も改めて自分の保育を振り返る良い機会となった。また、今後も可能な範囲で受入を行い、少しでも、新しい保育教諭の人材育成につながるようにしていきたい。

行事等実施状況

月 日		内 容	月 日		内 容
4月	7日	始業式	11月	3日	多伎町作品展音楽祭
	20日	入園進級おめでとうの会		3-5日	多伎町文化祭作品展
5月	9日	尿検査		8日	歯科検診
	14日	内科健診(4.5歳児)		10日	こども園まつり
	12日	芝すべり		15日	内科検診
	15日	公開保育(5歳児)	12月	9日	キラキラフェスティバル(2-5歳児)
	18日	芋苗植え		21日	クリスマス会
6月	9日	かたら団子作り		22日	終業式(3.4.5歳児)
	14日	内科検診(4.5歳児)		25日	1号認定児冬季休暇
	15日	内科検診(0.1.2歳児)		28日	希望保育(2.3号認定児)・保育終了
	17日	親子活動(花の郷)	30-31日	年末休暇	
	21日	歯科検診	1月	1-3日	年始休暇
	26日	公開保育(4歳児)		4日	平常保育開始(2.3号認定児)
	27日	公開保育(3歳児)		9日	始業式(3.4.5歳児)
	28日	耳鼻科検診(3.4.5歳児)		19日	もちつき会
	28日	プール開き		26日	雪遊び(5歳児)
7月	7日	夏の特別活動	31日	バス遠足(5歳児)	
	20日	終業式(3.4.5歳児)	2月	2日	節分会
	21日	1号認定児夏季休暇		16日	公開保育(5歳児)
8月	2日	夏野菜カレー作り(4.5歳児)		10-11日	文化伝習館作品展
	4日	公開保育(2歳児)	27-3/1日	そう組個人面談	
	28日	夏祭りごっこ(3.4.5歳児)	28日	お別れ会	
9月	1日	始業式(3.4.5歳児)	3月	1日	ひな祭り会
	22日	公開保育(0歳児)		6日	交通安全教室(5歳児)
	29日	公開保育(1歳児)		16日	卒園式
10月	7日	運動会(3.4.5歳児)	毎月実施の行事	たきっ子ウィーク(毎月1週目)	
	11日	さんまパーティー		誕生会	
	13日	大黒山登山(5歳児)		職員会議	
	16日	交通安全教室(3.4.5歳児)		習字の日	
	17日	保幼小交流の日		和太鼓・銭太鼓	
	23日	芋ほり		体操教室	
	26日	大黒山登山(3.4歳児)		おりっこ教室	
			お話プレゼント		
			避難訓練		

地域子育て支援センター事業報告書

月	内容・テーマ	参加人数	月	内容・テーマ	参加人数
4	好きなおもちゃで遊ぼう	0	10	風船やボールで遊ぼう	0
	風船で遊ぼう	2		散歩に行こう	0
	散歩に行こう	0		すくすくハッピー広場	0
	すくすくハッピー広場	4		触れ合い遊びを楽しもう	4
	親子読書を楽しもう	2		絵本や紙芝居を楽しもう	0
	散歩に行こう	2		散歩に行こう	0
	こいのぼりを作ろう	4		にこにこあかちゃん相談	0
	にこにこあかちゃん相談	0		体を動かして遊ぼう	4
5	散歩に行こう	4	11	散歩に行こう	0
	触れ合い遊びを楽しもう	2		すくすくハッピー広場	0
	すくすくハッピー広場	2		小麦粉粘土で遊ぼう	0
	散歩に行こう	0		木の実で遊ぼう	0
	体を動かして遊ぼう	0		触れ合い遊びを楽しもう	0
	制作『おもちゃを作って遊ぼう』	0		スタンプ遊びを楽しもう	4
	にこにこあかちゃん相談	2		にこにこあかちゃん相談	4
	ボールプールで遊ぼう	0		風船やボールで遊ぼう	0
6	散歩に行こう	0	12	木の実で遊ぼう	0
	風船で遊ぼう	0		クリスマスの飾りを作ろう	4
	すくすくハッピー広場	0		すくすくハッピー広場	0
	小麦粉粘土で遊ぼう	4		クリスマス会	14
	絵本や紙芝居を楽しもう	0		風船やボールで遊ぼう	4
	絵具遊びをしよう	0		にこにこあかちゃん相談	4
	にこにこあかちゃん相談	2		体を動かして遊ぼう	0
	体を動かして遊ぼう	2		触れ合い遊びを楽しもう	6
7	触れ合い遊びを楽しもう	0	1	好きな遊びを楽しもう	2
	七夕飾りを作ろう(七夕会)	4		体を動かして遊ぼう	0
	水の感触遊びを楽しもう	0		すくすくハッピー広場	2
	すくすくハッピー広場	0		小麦粉粘土で遊ぼう	2
	運動遊びを楽しもう	0		絵の具遊びをしよう	6
	ボールプールで遊ぼう	2		親子読書を楽しもう	0
	にこにこあかちゃん相談	0		にこにこあかちゃん相談	0
	水遊びを楽しもう	2		触れ合い遊びを楽しもう	6
8	小麦粉粘土で遊ぼう	0	2	豆まきごっこを楽しもう	2
	水の感触遊びを楽しもう	0		新聞紙で遊ぼう	8
	絵本や紙芝居を楽しもう	0		すくすくハッピー広場	4
	すくすくハッピー広場	0		小麦粉粘土で遊ぼう	2
	スタンプ遊びをしよう	0		体を動かして遊ぼう	0
	水遊びを楽しもう	0		おひなさまを作ろう	2
	にこにこあかちゃん相談	0		にこにこあかちゃん相談	4
	触れ合い遊びを楽しもう	0		風船やボールで遊ぼう	2
9	ボールプールで遊ぼう	4	3	体を動かして遊ぼう	0
	新聞紙で遊ぼう	0		すくすくハッピー広場	2
	すくすくハッピー広場	0		触れ合い遊びを楽しもう	4
	小麦粉粘土で遊ぼう	0		親子読書を楽しもう	0
	足形アートをしよう【お月見制作】	6		散歩に行こう	8
	体を動かして遊ぼう	0		にこにこ赤ちゃん相談	2
	にこにこあかちゃん相談	2		お楽しみ会	10
	散歩に行こう	0		好きな遊びを楽しもう	0

(取り組みについて)

- ・今年度は、引き続き感染症予防のため、年度当初はクッキングやお茶タイム等の飲食は行わず、活動のみにしてスタートしたが、3月に1回状況を見て取り入れた。
- ・コロナが5類に下りてからは、短縮していた利用時間を元に戻したが、11月頃までは利用者が少なかった。どのような活動が利用者に喜ばれるのか試行錯誤しながら少ない回数であったが、クリスマス会、お楽しみ会を企画するとたくさん参加してもらうことができた。3月のおたのしみ会では、今年度初めてのクッキングをしてみんなで飲食をしたところ、どの親子もとても楽しそうで色々な家庭との交流の場になった。やはりこういう場を求めていることを感じたので、来年度は以前のように(状況を見ながら)クッキング等も取り入れていきたい。
- ・その他の活動は、参加する子の月齢にあわせるようにした。低年齢児の参加者が多く、主に0~2歳児が安全に遊んだり、親子で季節の制作をしたりできるようにし、その他希望に応じて予定日以外にも身体測定をした。
- ・利用者の中には入園を控えていたり、園の生活に興味をもって質問してきたりする保護者もいたので、丁寧に応えるようにした。今後も気軽に相談できて、入園や家での生活リズムの定着等保護者の安心感につながるような雰囲気作りをしたい。

保護者の皆様

保護者アンケートの結果について

多伎こども園
園長 加地妙香

今年度もこども園の活動についてアンケートにご協力いただきありがとうございました。アンケート結果は下記の通りでしたので報告いたします。

こども園やお子さんについて

次の12項目についてA～Eで評価し、該当の欄に○印をつけてください。なお答えにくい項目については回答されなくてもかまいません。
(A・・・そう思う、B・・・やや思う、C・・・あまり思わない、D・・・思わない E・・・わからない)

	項 目	A	B	C	D	E	肯定率
1	子どもは、こども園に行くのを楽しみにしている。	34	20	2	0	0	87%
2	こども園では、目指すこども像の実現に向けた取り組みが行われている。	32	23	0	0	2	89%
3	こども園では、園の特色や実態を活かした教育活動が行われている。	34	20	1	0	2	87%
4	職員は、一人一人の子どもをよく理解し、子どもの意欲を引き出し、自信がもてるように心がけている。	49	10	2	0	0	95%
5	こども園では、子どもにとって豊かな体験ができる教育の場や活動が工夫されている。	46	13	0	0	1	95%
6	子どもは、自分でできる事は、自分でしようとしている。	31	19	2	0	0	81%
7	子どもは、子ども同士または知っている人に会った時に、あいさつをしている。	21	21	6	0	1	68%
8	子どもは、友達と生活する中で、きまりの大切さに気付き守ろうとしている。	28	17	2	1	3	73%
9	子どもは、友達とのかかわりの中で、思いやりの心や優しい心が育ってきている。	38	14	0	0	3	84%
10	子どもは、飼育栽培を通して生命を大切にすることを学んでいる。	23	18	4	1	4	66%
11	こども園では、行事や活動が工夫されている。	46	7	2	0	1	85%
12	こども園では、健康・安全について十分な配慮がされている。	41	16	0	2	0	92%
13	こども園では、子どもの個人に関する情報が守られている。	49	7	0	0	1	90%
14	こども園からの緊急連絡がスムーズに伝わるような仕組みになっている。	48	11	0	0	0	95%
15	こども園の施設・設備は、子どもが生活しやすいように整えられている。	47	11	1	0	0	94%
16	こども園と保護者の協力関係ができています。	45	14	0	0	0	95%
17	こども園からのお知らせ、学級の様子等、必要なことをわかりやすく伝えている。	47	8	0	0	0	89%
18	こども園には、子どもに関する相談が気軽にできる雰囲気がある。	49	7	0	0	0	90%

各項目共に、肯定率(A+B よいという意見)がほとんどで、よい評価をいただいたと考えております。

(一般的には、70%を越すとかなりよい評価といわれています)

比較的に評価が低かった項目については、全職員で話し合い、改善できるように努力していきたいと思っております。また1については、100%になるように、ご家庭と協力しながら、取り組んでいきたいと思っております。

具体的なご意見、ご感想も記入していただき、ありがとうございました。

一つ一つをよく検討して、今後の具体的な園の改善に活かしていきたいと考えております。またすぐに回答できるものに関しては回答いたします。

○園への質問(ご意見)と回答

・着替えボックス(2歳以下の入園の方が対象)は、お金と労力がかかりすぎるので検討してもらいたい。

→安全面とお子さんが自分のものだと分かりやすい等の観点から2歳以下のお子さんは、手作りの着替えボックスにしておりますが、今後検討していきます。現時点では、園からお渡しする段ボールは園でカットして、箱の状態でお渡しするなど、保護者の方の労力が軽減されるように対応を変更しました。

・連絡ノートに記入がない日はやはり気になります。お忙しいとは思いますが少しでも記入があると嬉しいです。

→毎週金曜日は、会議を行っている為、検印のみの対応とさせていただいております。また、行事の準備等で不定期に検印のみの場合もあります。(個別回答が必要な場合は除きます)また、お一人お一人へのお返事が難しい場合は、ミニだより等で様子を伝えさせていただいております。園の職員が共通理解をはかりながら教育保育を行うためには、会議も必要ですので、出来る範囲での対応を今後も心掛けてまいります。

・駐車場が止めにくく、出入りの際も怖いなど思うことがあります。

→旧たき保育園から現在の多伎こども園へと移行し、当時と様々な状況が違う(環境的に)ためご不便をおかけすることがあるかと思
います。現時点では、保護者の皆様にご協力をいただきながら対応していきたいと思っております。園周辺では、速度を落として、
駐車場では出来るだけ奥から駐車していただく等、安全に登降園が出来るよう、引き続きご協力をお願いいたします。

・園職員は、緊急対応等の職員研修はありますか？

→緊急対応については、火災、災害、急病、怪我、事故等への訓練やマニュアル作成をし、実際に全国で発生した案件については、
緊急に会議を行い検証と多伎こども園ではどう対応をするか？を話合ったり、様々な研修に職員が順番に出掛けたりしていま
す。今後も、緊張感をもって取り組んでいきたいと思っております。

・絵本の貸出の際に、たまに破れているものがあります。対応をお願いします。

→各クラスで気を付けて貸出をしておりますが、不備がありすみません。ご意見をいただいた後、早急に全ての本の総点検を行い
ましたが、都度状況は変わることもありますので今後も気を付けていきます。

〇ご感想

・いつも子どもたちのためにご尽力を賜り感謝しております。

・いつも丁寧な保育をありがとうございます。子どもの成長にいつも感謝の連続です。

〇今年度は、各ご家庭での子育ての工夫や心がけているところをお尋ねしたところ、沢山のご意見をいただきました。その中で、
一番多かったご意見は、メディアと関わる時間について気を付けておられるご家庭が多く見受けられました。

その他、一部を紹介します。

- ・思いやりのある子に育てほしいので、「ありがとう」「ごめんね」をしっかり目を見て伝えるようにしている。
- ・出来ないことを決めつけずに、やらせてみるようにしています。
- ・一緒に調理したり、下ごしらえや味見をしたりしています。いろんなものを一口でも食べてみるようにすすめています。
- ・自己肯定感が向上するよう否定的なことばかけをしない。(前向きになるように)等々…

☆皆様にいただいた貴重なご意見を大切に受け止め、今後も職員一同さらに団結して、教育保育を行っていきたくと思
います。また、多くの労いや励ましのお言葉等をいただきましたことに、改めて感謝申し上げます。今後も、保護者の皆
様のご意見を大切にし、園運営をしていきたいと考えておりますのでよろしくお願い申し上げます。

家庭でのしつけや教育方針

	項 目	A	B	C	D	E	肯定率
1	早寝・早起き・朝ごはん等、子どもに規則正しい生活をさせている。	14	27	6	1	0	85%
2	子どもに本の読み聞かせなどを行っている。	12	24	8	2	0	75%
3	子どもと話したり遊んだりする時間をとるようにしている。	23	22	2	0	0	94%
4	テレビ・ゲームの内容や時間をきちんと決めている。	10	17	7	8	1	56%
5	あいさつ・言葉遣い・片付けなどしつけに力をいれている。	14	21	12	0	0	73%
6	何でも買い与えないように気をつけている。	15	24	6	0	0	81%
7	子どもは睡眠時間を9時間以上はとっている。	15	22	5	4	0	77%
8	出来ることは自分でさせるようにしている。	19	26	1	0	0	94%
9	運動・食事など健康づくりに気をつけている。	16	23	8	0	0	81%
10	こども園からの便りは必ず読んでいる。	31	13	1	0	0	92%
11	子育てについて悩むことが多い。	7	16	17	4	0	48%
12	子育ては楽しいと思う。	32	13	0	0	0	94%

今回も園のアンケートに合わせ家庭でのしつけや教育方針もアンケートさせていただきました。

改善が必要なご家庭は、今一度家庭で話し合ってください、少しでも改善ができるような取り組みをしていただきたいと思います。項目11の「子育てについての悩み」は、園の方でも、個人面談などを計画していきますので、保護者の皆様と一緒にお子さんの子育てについて取り組んでいきたいと考えております。どうぞお気軽に声をかけてください。よろしくお願い申し上げます。